

平成18年6月1日
電源開発株式会社

田子倉発電所4号機一括更新工事の竣工・運転開始について

Jパワー（電源開発株式会社、社長：中垣喜彦）田子倉発電所の4号機について、主要設備の一括更新工事を実施しておりましたが、昨日5月31日(水)に使用前自主検査を終了し、同日より営業運転を始めました。

田子倉発電所（福島県）は一般水力発電では国内第2位の出力を持つ大規模水力発電所ですが、運転開始から約50年が経過しており、設備の信頼性を新設時と同レベルに保つことを目的として、平成16年11月より主要設備の一括更新工事を始めました。

本工事は、水車、発電機、主要変圧器等の主要設備を一括して更新するもので、1～4号機の4機全てについて実施します。今回の4号機は1機目となり、残る3機も平成24年までに順次工事を行います。

また、水車ランナの羽根形状を改良すること等により、1機当りの出力は9.5万kWから5千kW増加の10万kWとなり、4機合計では38万kWから40万kWへと増加します。

4号機が運転を始めたことにより、田子倉発電所の出力は38.5万kWとなり、Jパワーの発電設備出力は1638万kW（水力8,555,500kW、火力7,824,500kW）となりました。

また、糠平発電所（北海道）においても本年7月から同様の工事を実施する予定です。

（参考）田子倉発電所

所在地 ：福島県只見町
出力 ：38.5万kW（9.5万kW×3機、10万kW×1機）
最大使用水量 ：420m³/s
ダム ：田子倉ダム（頂長462m、高さ145m）
運転開始 ：昭和34年5月（部分運開）

以上